

製品名: Rab 41 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16758**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	RAB41
別名	RAB41; Ras-related protein Rab-41
遺伝子 ID	347517.0
SwissProt ID	Q5JT25
免疫原	抗血清はヒト RAB41 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 115-164

背景

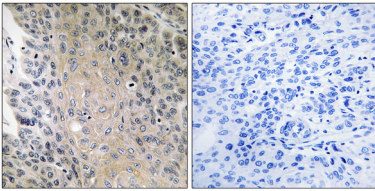
この遺伝子は、Ras スーパーファミリーの中で最大のファミリーに属する低分子 GTP 結合タンパク質をコードしています。これらのタンパク質は膜輸送の調節因子として機能します。不活性状態の GDP 結合状態と活性化状態の GTP 結合状態の間を循環し、この状態

はGTP加水分解活性化タンパク質（GAP）によって制御されます。このファミリーメンバーはGAPタンパク質RN-Treによって活性化され、ゴルジ体に局在します。[RefSeq提供、2010年5月]類似性：低分子GTPaseスーパーファミリーに属します。Rabファミリー。、

研究分野

シグナル伝達; シグナル伝達経路; Gタンパク質シグナル伝達; 低分子Gタンパク質; Rasファミリー

画像データ



RAB41抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。